

令和2年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業

交付金事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（9条交付金）
事業名	キャンプ・シュラブ(キャンプ・ハンセン含む)関連公共用施設整備事業 教育文化施設:名護小学校ほか12校物品購入
実施主体	名護市教育委員会 教育施設課 管理係 TEL0980-53-5441
事業の目的	本事業を実施することにより、児童生徒の学習環境の整備を図り、学習意欲の向上に寄与する。
事業概要 及び位置図	<p>全体事業概要：「名護小学校ほか12校物品購入」</p> <p>購入備品：カーテン、音響機器、体操マット、サッカーゴール、フロアシート、給食台、机・イス、角イス</p> <p>対象校：真喜屋小学校、羽地小学校、稲田小学校、安和小学校、大宮小学校、名護小学校、大北小学校、羽地中学校、屋部中学校、名護中学校、久辺中学校、東江中学校、大宮中学校</p> <p style="text-align: center;">事業位置図</p> 

名護小学校ほか12校にカーテン、音響機器、体操マット、サッカーゴール、フロアシート、給食台、机・イス、角イスを整備。

真喜屋小学校



給食台

羽地小学校



机・イス

稲田小学校



音響機器

安和小学校



音響機器(体育館)

大宮小学校



カーテン(教室)

大宮小学校



体操マット(体育館)

名護小学校



机・イス

名護小学校



カーテン(理科室)

大北小学校



給食台(教室)

大北小学校



サッカーゴール

羽地中学校



音響機器(体育館)

屋部中学校



カーテン(教室)

名護小学校ほか12校物品購入(写真)

名護小学校ほか12校物品購入(写真)	名護中学校	名護中学校	久辺中学校
			
	机・イス	フロアシート(体育館)	カーテン(教室)
	東江中学校	大宮中学校	大宮中学校
			
	机・イス(特別支援教室)	角イス(美術教室)	体操マット(体育館)
事業の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・給食台が新しくなることにより、給食準備がスムーズに行え、伸ばした給食台が突然外れて、食器や食管の中身などがこぼれて、騒ぎとなることがなくなった。この安心感のある給食台のおかげで、児童が落ち着いて授業を受けられる基盤になった。 ・児童用机と腰掛けが新しくなり、子どもたちも集中して授業に臨めるようになりました。 ・音響機器を整備したことで全学級への放送がはっきり聞こえるようになり、授業や学校行事等スムーズに行えるようになった。 ・これまで音響機器を使用した際に音が途切れるなどの不具合があった。特に学校行事の際にも不具合が生じ、行事の進行に不安があった。音響機器取り替え後は不具合もなく、学校行事も不安無くスムーズに行えるようになった。 ・カーテンを整備したことで体育の着替えなど児童が安心して着替える環境作りができ、低学年から人権や性に対する配慮をすることができている。児童の性教育の観点からも、効果は大きいと考える。また、性教育に対する保護者のニーズにも応えることができ、学校の信頼につながっている。 ・体操マットの経年劣化により持ち運びをする持ち手が破損し、湿気等で重くなっていたため、準備や片付けにかなりの労力と時間を要したが、マットが新しくなったことで、大きな改善となっている。準備や片付けの時間が短時間でできるため、その分実技指導を充実させることにつながっている。 ・理科室のカーテンが新しくなったことで、遮光が十分にできるようになり、TV画面を見る場合も反射せず鮮明に見ることができるようになった。 ・児童の机・イスが新しくなったことで、学習中も机が安定して使えるようになり、イスのささくれで怪我をする心配もなくなった。 ・児童の机・イスを整備したことで、子ども達が落ち着いて座り、安定した気持ちで授業に臨むことができるようになってきた。ものを大切にできるようになってきた。スムーズに教育活動を進めることができるようになってきた。 ・体育館の音響機器が整備されたことにより、各種集会等の発表がスムーズになり子どもたちの聴く姿勢がよくなった。各種講演会も予定されており効果が期待される。 ・季節により、教室内に太陽光が差し込み、教室内の気温の上昇や黒板の見えづらさがあり大変苦慮していました。カーテンが整備されたことで、快適に授業に取り組めると生徒からの声も上がりとても助かっています。 ・机やイスが新しくなったことで、机や椅子のゆがみによるぐらつきや軋む音もなく、落ち着いた環境で学習を行うことができている。 		

事業の評価

- ・カーテンを設置したことにより、電子黒板や液晶テレビがどの角度からもはっきり見えるようになり、授業の理解度が上がった。
- ・生徒用机や椅子は、新入生が新しい机と椅子を使うことができたので中学校生活を頑張る手立てとなった。また、2年生、3年生も進級とともに新しい机と椅子と変わり喜んでい
- る。
- ・これまで、劣化していた机とイスが整備され、生徒も大変喜んでいます。なによりもグラついていたり、破損していた机とイスが新調されたことで、安心安全に学習に取り組むことができます。
- ・美術室のイスが老朽化していたため、不安定さがあり、生徒の集中力に支障がありましたが、新しく整備したため、落ち着いて授業に取り組むことができている。